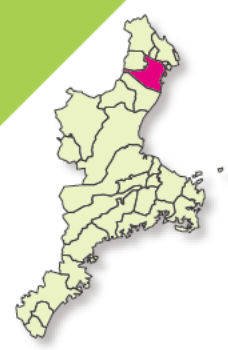


いなばさん
稲葉三右衛門
えもん

よ

よっかいちし
四日市港を
うみだした

よっかいちし
四日市市



いなばさんえもん
稲葉三右衛門
えどじだいのおお
江戸時代の終わりにあった大
地震の被害で港が使えなくな
りました。しかし、「これからは
はうきせんじだいよっかいち
蒸気船の時代。四日市の発
展のために大きな船が出入り
できる港を作りたい。」と考
えた三右衛門は、自らのお金
を出し、苦勞を重ねて港を完
成させました。【教材「三重
の文化」P16】